

# 日常点検項目

ピッチングマシンを安全にお使いいただくため、使用の前に以下の点検項目を必ず確認してください。

マシンの点検や調整、部品の交換を行う際は、必ず電源スイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

この点検は、すべてのマシンにおいて、必ず使用前に行われるものであり、異常があった場合は、お買上げの販売店に御連絡ください。

## ① ローターの離脱

ウレタンゴムとアルミの接着面に剥がれはありませんか？

## ② ローターの亀裂

ローター、アルミ部分に亀裂や損傷はありませんか？

## ③ ローターの消耗

ローター間隔は適正ですか？

## ④ 上下(左右)ハンドル調整

上下(左右)調整はできますか？

## ⑤ マシン本体の固定

本体は固定できますか？

## ⑥ シューターの変形・破損

シューターに異常はありませんか？

## ⑦ ホイール留めのボルト緩み

ホイールはボルトでしっかり留まっていますか？

## ⑧ リード線の被覆破れ

導線は絶縁被覆で保護されていますか？

## ⑨ 異常振動・異臭・異音

マシン始動時に異常振動・異臭・異音はありませんか？

## ⑩ 使用球

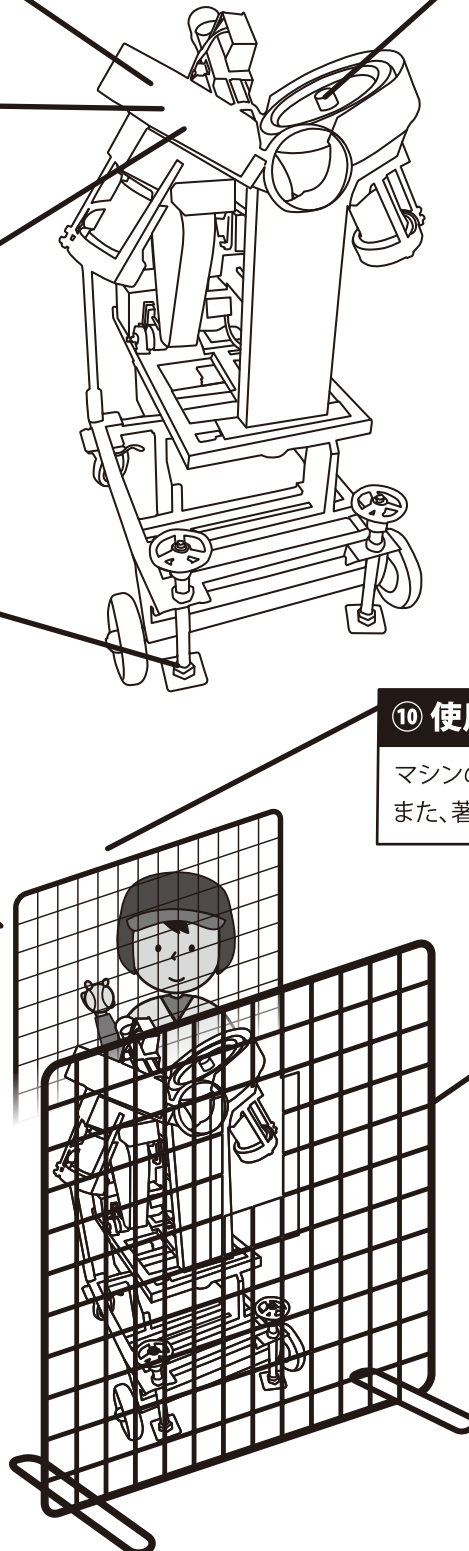
マシンの仕様に合ったボールを使用していますか？  
また、著しく傷んだボールはありませんか？

## ⑫ マシン操作時の防具

マシンを操作する際、防具は着用しましたか？

## ⑪ 防護ネット

マシンの前のネット、投球者保護のネットは設置しましたか？  
ネットは破れていませんか？



## ①ローターの剥離

ローターのウレタンゴムとアルミ部品の接着面が剥がれていないかを確認してください。剥離した状態でローターが回転すると、ウレタンゴムが飛び散る可能性があり非常に危険です。ローターに剥離や異常がある場合は、部品を交換して下さい。

## ②ローターの亀裂

ローターや、アルミ部品、その周辺に亀裂や損傷がないかを確認してください。亀裂や損傷がある状態でローターが回転すると、ウレタンゴムが飛び散る可能性があり非常に危険です。

## ③ローターの消耗

ローターの間隔が適切かどうかを確認してください。

硬式=53mm、軟式A・B号=38mm、軟式C号=35mm、ソフトゴム1号=72mm、ソフトゴム2号=75mm、ソフトゴム3号=78mm、

ローターの摩耗は間隔を広げ、速度の低下やコントロール不調の原因となります。

間隔調整は専門業者が行いますので、御連絡ください。

ローターの使用期限は3年間となっています。

使用頻度や摩耗の状況にかかわらず、3年を過ぎたローターは必ず交換して下さい。

## ④上下(左右)ハンドルの調整

ハンドル部やネジ部にサビ・変形・破損などがなければ確認してください。未調整のまま使用するとコントロール不調の原因になります。調整が不可能な場合は、修理や部品交換が必要です。

## ⑤マシン本体の固定

キャスターブレーキなど、地面に対する本体固定部品が正常に働いているか確認してください。本体固定が正常でないとコントロールの不調につながります。固定できない場合は調整や部品交換が必要です。不調や転倒を防止するため、でこぼこの地面など、不安定な場所での使用は避け、平らな安定した場所に設置して下さい。

## ⑥シューターの変形・破損

シューターに変形や破損がないことを確認してください。シューターの変形や破損は、コントロール不調の原因となります。

破損・変形がある場合は、調整や部品交換が必要です。また、故障の原因になりますので、マシンの移動時にシューターを持たないでください。

## ⑦ローター留めのボルト緩み

ローターを留めるボルトに緩みがないかを確認してください。ボルトの緩みはコントロール不調や故障、ローター脱輪の原因になります。大変危険ですのでボルトが緩んでいる場合は工具を使ってしっかりと締めてください。

## ⑧リード線の被覆破れ

リード線の被覆を確認し、破れがないか、導線がむき出しになっていないかを確認して下さい。導線がむき出しの状態で使用すると、漏電・感電の恐れがあり非常に危険です。リード線がむき出しの場合は、交換が必要です。

## ⑨マシン始動後の異常振動・異臭・異音

マシンを始動した後、異常な振動や異臭・異音がないか確認してください。そのまま使用すると故障の原因になりますので、異常があった場合は、すぐにマシンの使用を中止して、取扱店へ御連絡ください。

## ⑩使用球

不調の原因になりますので、下記の条件を全て満たすボールのみ使用して下さい。

・マシンに表示された使用球である

・消耗具合が同程度

・顕著な損傷、変形、重量の違い、すり減りなどがない

・濡れていないボール(ウレタン・人工皮革製で水を含んで重くなっていない)

※新品のボールは滑って、速度調整・コントロールが安定しない場合がありますので注意して下さい

## ⑪防護ネット

投球者の保護ネット、マシン前のネットが正しく設置してあるか、ネットにほつれや破れがないかを確認してください。ネットの不備は、使用者にボールが当たる可能性があるなど非常に危険です。安全のため、防護ネットは必ず使用して下さい。

## ⑫マシン操作時の防具

マシンを操作する際は、安全のため、防具やヘルメットなどを必ず着用して下さい。